

配管貫通部固定用 気密パッキン

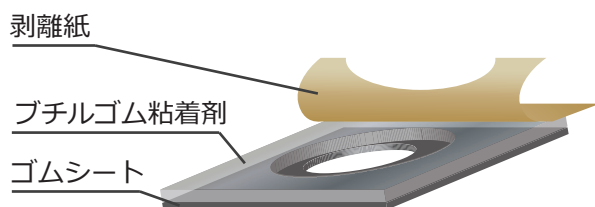
※
AAMA711-13 適合品

建物の配管貫通部に適用される気密性と防水性の接着シートです
簡単施工で配管部分へのセッティングができます

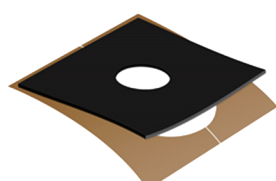
※AAMA711-13：米国建築製造協会規格

製品構成

使いやすいシートタイプ



使いやすい背割れタイプの剥離紙を採用



ゴムシート面



剥離紙面

製品特長

特性値（代表値）

項目	特性	
基材	ゴムシート	
粘着層	ブチルゴム系粘着剤	
総厚 粘着剤付着部分	1.9 mm	
90°ピール粘着力	ステンレス板	9.5N/10 mm
	OSB	4.5N/10 mm

※記載されている数値は測定値の一例であり、保証値ではありません。

ご使用方法

4ステップで簡単施工



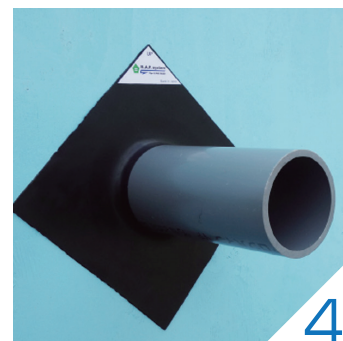
配管貫通部



気密パッキンを
配管に通す



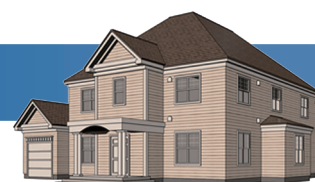
剥離紙をはがす



手やローラーなどで
しっかりと圧着

この製品は0℃以上での施工を推奨します

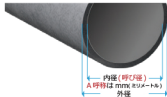
0℃以下でのご使用の場合は、ドライヤーなどで温めてからご使用ください



製品サイズ

製品番号		No.7700	No.7705	No.7710	No.7715	No.7720	No.7730	No.7750
寸法図								
サイズ (mm)	φゴム内径	8	13	20	30	45	65	110
	φ粘着内径	25	40	60	80	110	150	200
	外周部	85	100	120	140	170	210	260
適用配管径	呼び径 (A呼称)	8A、10A	15A、20A	25A	32A、40A	50A、65A	80A、100A	125A、150A
	外径 (mm)	14、17	22、27	34	43、49	61、76	89、114	140、165
入り数		240 枚 (10 枚 / 内箱 24 セット)				120 枚 (10 枚 / 内箱 12 セット)		

呼び径 (A呼称) とは



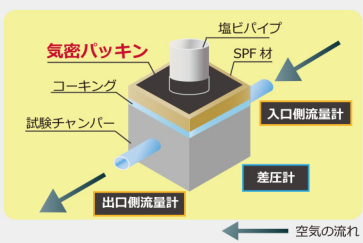
「呼び径」は配管用の鋼管やパイプなどの外径や内径を表す呼び方です。この呼び径は設計者や施工者、発注者の間でサイズを伝達する際に重要です。「A呼称」はミリメートルを基準とした表現で、例えば「100A」や「150A」のように表されます。JIS (日本産業規格) と ANSI (米国国家規格協会) では、配管の内径・外径などの規格が異なる場合がございます。ご使用前にご確認をお願いいたします。

当社試験方法

※記載されている測定内容は試験結果の一例であり、保証する内容ではありません。

気密性能評価テスト

試験チャンパー内外の差圧が 8 ~ 100Pa となる空気流入量にて測定。



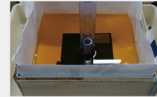
製品番号	気密性
No.7710	良好
No.7730	良好

当社気密性評価試験にて

良好な気密性を確認

防水性テスト

内側に縫い目のない通気性のある防水シートを貼った箱を作製、その箱の穴の部分に PVC パイプを挿入し、気密パッキンをセット。一定の深さまで水を注ぎ、96 時間後に水漏れをチェック。



No.7710 では内径 25 mm 外径 32 mm の PVC パイプを使用
No.7730 では内径 75 mm 外径 89 mm の PVC パイプを使用

※ 水漏れを目立たせるため着色水を使用
※ 水深 20.30.40.50 mm でテスト

Water depth	No.7710	No.7730
20 mm	水漏れなし	水漏れなし
30 mm	水漏れなし	水漏れなし
40 mm	水漏れなし	水漏れなし
50 mm	水漏れなし	水漏れなし

透水性防水シートと塩ビ管の間隙に対して気密パッキンの防水性を試験した結果

**水深 20 ~ 50 mm で
水漏れがないことを確認**



ご使用上の注意

テープを貼る表面が汚れていると十分な粘着力が得られませんので、表面の汚れ、ほこり、水分、油などを除去してから貼ってください。十分な接着力を得るために、テープを貼った後はよく圧着してください。

テープの保存に際しては、直射日光、暖房機器などの熱源を避け、涼しい所に保管してください。

人体には使用しないでください。

貼る相手によっては表面を汚染したり、糊残りを起こす場合がありますので、大切なものへ貼る時には、一度確認の上ご使用ください。

製品の仕様は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。

使用した結果により発生した損害に対しては責任を負いかねますので、十分ご確認の上ご使用下さい。